

令和4年度第4回石川県公立大学法人評価委員会 議事概要

1 日 時 令和5年3月30日（木）10:00～12:00

2 場 所 行政庁舎11階1101会議室

3 出席委員

氏 名	役 職 等	備 考
林 勇二郎	元金沢大学学長 公立大学法人 公立小松大学 顧問	委員長
鶴山 庄市	一般社団法人 金沢経済同友会 副代表幹事	
小藤 幹恵	公益社団法人 石川県看護協会 会長	
米沢 寛	金沢商工会議所 副会頭	

4 議 事

石川県公立大学法人第3期中期計画（案）について

5 会議の概要

司会が開会を宣言し、石川県総務部長より開会の挨拶

司会より、林委員長に議事の進行を依頼し、以後、委員長が議事を進行

議事について

石川県公立大学法人が作成した「第3期中期計画（案）」について、石川県公立大学法人から評価委員会へ提示し、説明を実施。

第3期中期計画（案）

第2期の基本的な考え方を継承しつつも、大学を取り巻く社会情勢の変化を踏まえ、地域から支持される特色と魅力ある大学となるよう、特に下記3つのポイントに重点的に取り組む。

①教育の質の向上・学生支援及び学生の確保

→【看護大学】

- ・保健・医療・福祉分野を牽引する看護師・保健師・助産師を育成する
教育方法の検討

- ・ アクティブラーニング等を取り入れた教育の実施と学修成果の評価
- ・ 県内の高校との交流を深め、志願者確保の方法を検討

【県立大学】

- ・ 少人数教育の強みを活かした、教養教育科目・教育支援体制の見直し
- ・ 大学院進学を促す教員へのインセンティブ制度の創設、多様な人材の受入れの推進
- ・ 中部地方の数少ない農業系公立大学としての、積極的な広報活動の実施

【両大学】

- ・ オープンキャンパスや、SNS、ホームページ、大学案内などを活用した情報提供
- ・ ティーチング・アシスタント制度の活用による学生同士の学び合い促進

②研究の質の向上・良好な教育研究環境の整備

→ **【看護大学】**

ウェルビーイング実現に繋がる看護機器開発や看護ケア方法の産学共同研究の推進

【県立大学】

SDGs達成及びその先を見据えた知的財産創造に繋がる、産学官連携による共同研究の推進

【両大学】

施設・設備・備品のデジタル化を含めた計画的な改修、更新

③産学官連携・地域貢献の一層の推進

→ **【看護大学】**

県内医療機関が養成を望む認定看護師分野の教育課程の検討と開講

【県立大学】

県と連携した取組みの推進、地元企業などとの共同研究・新商品開発

各委員からの意見・質問を踏まえて審議し、評価委員会として「第3期中期計画（案）」について、概ね問題ない旨、了承。

（閉会）